

平成27年11月6日

関係各位

関東甲信越地区中学校技術・家庭科研究会
会 長 加々本 哲也
(公印省略)
群馬県小中学校教育研究会中学校技術・家庭科部会
会 長 上原 志之夫
(公印省略)

第16回全国中学生創造ものづくり教育フェア
関東甲信越地区大会群馬県大会実施要項

1 趣旨・目的

- (1)ものづくりの発表を通して、知識・技術を習得し活用することにより、ものをつくることの喜びを味わう機会とする。
- (2)技術・家庭科で習得した知識・技術を生かし、ロボットの設計、製作を通して、つくる喜びや仲間と共同して競技する喜びを味わう機会とする。また、発表の場を通して、他校生徒との交流を図り、合わせて知識・技能の向上を図る。
- (3)「創造アイデアロボットコンテスト」「豊かな生活を創るアイデアバッグコンクール」共に、第16回全国中学生創造ものづくり教育フェアの関東甲信越地区代表を選出する大会を兼ねるものとする。

2 主 催 関東甲信越地区中学校技術・家庭科研究会
群馬県小中学校教育研究会中学校技術・家庭科部会

3 後 援 群馬県育委員会、渋川市教育委員会

4 開催日 平成27年12月6日(日)

5 会 場 渋川市子持社会体育館
〒377-0203 渋川市吹屋658-10 TEL0279-24-8148

【交通手段】

電車… JR渋川駅より タクシー 10分
車…… 関越自動車道 渋川インターより 10分

駐車場… 子持社会体育館 無料
大型バス、マイクロバスとも駐車可

6 審査員及び運営委員

- (1)創造アイデアロボットコンテスト部門
 - ・関東甲信越地区及び県内中学校技術・家庭科教諭
 - ・各都県大学関係者及び指導主事他
- (2)「豊かな生活を創るアイデアバッグ」コンクール部門
 - ・各都県大学関係者及び指導主事他

7 日 程

(※ 県内運営委員の先生方は7:30集合)

8:00 県役員受付
8:20 県外役員受付
8:30～ 8:50 役員打合せ(受付担当を除く)
8:30～ 9:30 受付(来賓、参加生徒)
8:50～ 9:30 ロボット車検
9:30～ 10:00 開会式

- (1)開会のことば 群馬県(副会長)
 - (2)主催者あいさつ 関ブロ会長(山梨県会長), 群馬県会長(審査員紹介含む)
 - (3)来賓あいさつ
 - (4)選手宣誓 生徒代表(群馬県)
 - (5)諸連絡 群馬県事務局
 - (6)閉会のことば 群馬県(副会長)
- 10:00~10:10 競技説明
- 10:30~14:30 ロボコン競技<途中昼食休憩を含む>
ロボコン映像部門・アイデアバッグ審査
- 15:00~15:30 閉会式
- (1)開会のことば 群馬県(副会長)
 - (2)結果発表, 表彰
 - (3)講評
 - (4)主催者あいさつ 関ブロ会長(山梨県会長)
 - (5)諸連絡 群馬県事務局
 - (6)閉会のことば 群馬県(副会長)

8 競技内容

(1)創造アイデアロボットコンテスト

- ・第16回全国中学生創造ものづくり教育フェアの規定に従い実施します。
- ・本大会では、必ず様式1の形式の「大会参加応募書」の提出をお願いします。
- ・基礎部門、活用部門及び応用部門の参加チームについては、別紙「PRカード・チーム掲示用カード」(様式4-1および様式4-2)を作成してください。
「PRカード」とは、A4サイズの用紙で、ロボットのアイデアや機能、しくみ等について説明するためのもので、審査員に配布し審査時の補助資料とします。また、「チーム掲示用カード」は、競技時に掲示するカードになります。パソコンで作成し印刷してください。その際、ロボットの全景がわかるような写真を必ず貼り付けてください。また、「チーム掲示用カード」については、各チームでも1部準備し、試合中所持し、競技コートに必ず持って来てください。提出は、大会当日の受付時に行います。「PRカード」12部、「チーム掲示用カード」1部の提出をお願いします。
- ・基礎部門、活用部門、応用部門の出場チーム数について
3チーム×10都県で30チーム+ 開催都県枠(群馬)1枠と次年度開催県(山梨)1枠の計32チームとします。
- ・組み合わせ表について
予選リーグ及び決勝トーナメントをあらかじめ決定しておきます。予選リーグを4チームで8ブロックとし、上位2チームずつ、計16チームが決勝トーナメントへ進めることとします。
- ・電池について
電池は支給しません。各チームで用意してください。詳細については、全日本中学校技術・家庭科研究会Webサイトにて全国大会のルール等を参照してください。
- ・審判について
各ロボコンコートに、ルールブック(全国大会マニュアル)を1部ずつ用意しますが、あらかじめルールを熟読しておいてください。

(2)豊かな生活を創るアイデアバッグコンクール

- ・第16回全国中学生創造ものづくり教育フェアの規定に従い実施します。
- ・出品点数については、全国大会の規定に沿って、各県代表を2点までとします。
(2点×10都県で最大20点となります。)
- ・アイデアバッグは、製作した作品とレポートを提出してください。
製作したアイデアバッグは、ジッパー付きのビニール袋に入れ、学校名、生徒氏名を明記して、別添、製作レポートに必要事項を記入し、作品とともに提出してください。また、必ず各都県での予選通過順位を作品自体に明記し(シール貼付等)、提出してください。
- ・レポートについては、全国大会と同形式のレポートを使用してください。
- ・賞状につきましては優秀賞2枚(全国出場者)、優良賞(最大18枚)とします。

(3)「木エチャレンジ」コンテスト及び「あなたのためのおべんとう」コンクールについて

- ・本年度も関東甲信越地区大会(審査会)は実施いたしません。全国大会の要項にしたがってのエントリーとなりますことをご承知ください。

9 各部門の全国大会へのエントリー数について

部 門	賞 状(※1)	全国大会の枠(※4)
アイデアバッグ	優秀賞2	2人
基礎部門	優勝1, 準優勝1, 審査員特別賞3(※2)	3チーム
活用部門	優勝1, 準優勝1, 審査員特別賞3(※2)	3チーム
応用部門	優勝1, 準優勝1, 審査員特別賞3(※3)	3チーム

※1 各賞状は、群馬県小中学校教育研究会中学校技術・家庭科部会会長とします。

※2 ロボコン基礎部門、活用部門、応用部門の審査員特別賞は、アイデア賞・テクニカル賞・敢闘賞とします。アイデア賞のチームは、ブロック推薦とし、全国大会のエントリーチームとします。

テクニカル賞は、上位3チームから欠場するチームが出た場合の次点とし、敢闘賞はさらに欠場するチームが出た場合の次点とします。また、全国大会のエントリー順位としては、アイデア賞が3位、テクニカル賞が4位の扱いとします。

10 大会申し込みまでの流れ

- (1)「大会参加応募書」(様式1)と「大会申込用紙(各都県用)」(様式3)を参加生徒に渡し、保護者自署・印を押して、当該学校担当者まで提出させてください。(ロボット部門は様式1と様式3, バック部門は様式1のみ)
- (2)当該学校担当者は、「大会参加応募書」(様式1)に校長名を記入して職印を押し、「大会申込用紙(各都県用)」(様式3)とともに一宮中学校 後藤に提出してください。
(ロボット部門は様式1と様式3, アイデアバッグ部門は様式1のみ)

【申込み担当】

学校名・担当者 一宮町立一宮中学校 教諭 後藤 恒治
住 所 〒299-4301 千葉県長生郡一宮町一宮5052
TEL 0475-42-3079

申込み期日 平成27年11月19日(木)必着

- (3)アイデアバッグは、レポートと作品を同封して、下記担当までメール便等で郵送し、下記アドレスまで電子メールで送付した旨の連絡をお願いします。

【アイデアバッグ担当】

学校名・担当者 群馬大学教育学部附属中学校 教諭 小倉久代
住 所 371-0052 群馬県前橋市上沖町612
TEL 027-231-4651 FAX 027-231-3164
Eメールアドレス jhs@ml.gunma-u.ac.jp

申込み期日 平成27年11月20日(金)必着

11 生徒及び引率者、応援保護者の宿泊とお弁当について

大会参加生徒及び引率者のお弁当のみ、学校ごとに旅行業者が手配を致します。宿泊については大会事務局では斡旋をしませんので各自でお願い致します。

申し込み×切を11月20日(金)とさせていただきます。よろしくお願ひ致します。

12 その他

- (1)参加生徒及び引率職員の派遣等に係わる費用については、本会から負担しません。
- (2)各参加者からの参加費は、徴収しません。運営に係わる予算については、群馬県小中学校教育研究会中学校技術・家庭科部会予算及び各都県運営協力費で賄います。
- (3)参加者は上履き・下足袋を持参してください。参加及び応援する生徒は、中学生らしい服装・行動を心がけるよう引率教員の先生はご指導ください。